

記事等に関する問合せ先：野木町館報編集委員会事務局 ☎（57）4188

友沼学区



令和4年度 七歳合同祝

11月15日（火）、町内各小学校を会場に町と各学区分館の共催で七歳合同祝が行われました。

子ども達は町の宝。元気にのびのびと育ててくれることを願っています。

南赤塚学区



佐川野学区



野木学区



新橋学区



「ハッ場ダム視察研修」南赤塚学区分館

10月25日(火)視察研修で群馬県長野原町にある「ハッ場ダム」に行きました。参加者は分館役員含め108名で大型バス3台に分乗し、東北道・北関東道・関越道を通り目的地に到着しました。

現地ではガイドの方がバスに乗車しダム湖周辺とダム本体の説明、そしてダムの近くにある「なるほど!やんば資料館」では、ダム誕生までの歴史や工事変遷などの説明がありました。また吾妻川は、かつて強い酸性の水が流れ生物が棲めない「死の川」と呼ばれていたが、昭和39年に河川の中和事業を開始してからは、魚などの生物が棲めるようになったなど同資料館にない話も聞くことができました。

昼食後は観光リンゴ園でリンゴ食べ放題と、お土産つきのリンゴ狩りを楽しみ、無事に野木町に戻りました。



《大きなダム!》



「夏休み子どもお楽しみ会」南赤塚学区分館

夏休みに入って間もなく、町体育館にて『夏休み子どもお楽しみ会』が開催されました。

輪投げ、アキュラシー(フライングディスクで的を通過させる)、カーリング、バッコ(お手玉の大きい物を離れた箱の穴へ投げ入れる)と4種類のゲームが用意されており、受付が始まると続々と小学生の参加者が集まって来ました。



《的めがけて、エイッ!》



《上手に入るかな?》

新型コロナウイルスの影響でお友達と思う様に遊べない子ども達にとって、この日はとても待ち遠しい日だったことでしょう。集まった子ども達は、知った顔を見つけては、キラキラした笑顔で手を振り合い、嬉しそうにしたり、恥ずかしそうにしながら、4種類のゲームを順番に楽しんでいました。

多くの参加者が無事にイベントを楽しめたのは、分館長さんを始め、多くの分館役員さんのご尽力のお陰です。暑い中、大変ご苦労様でした。

ゲーム終了後の解散時には、お土産のお菓子も頂き、子ども達の笑顔の絶えない日になりました。ありがとうございました!!

「講演会」南赤塚学区分館

9月11日(日)野木町公民館において、新型コロナウイルス感染防止対策のもと分館役員含め約60名が参加しての講演会が行われました。

第一部の講話では、講師に野木町の前教育長中野晴永さんをお招きして「落語に学ぶこれからの教育」と題する講話を聴きました。次世代を生き抜くには多面的なものの見方や多様な発想が求められて、落語にはこれらの要素が多く含まれていることや、心の教育は家庭にあることなど大変興味深いお話でした。

第二部は落語の鑑賞会です。第一部で講師をされた中野さんが着物と羽織に着替え、落語家「京家夢の助」として高座に上がり、古典落語「牛ほめ」を演じ、観客の皆さんを楽しませてくださいました。



《お話される中野前教育長の様子》

「文化研修益子陶芸体験」野木学区分館(野渡地区)

9月27日に文化研修(益子陶芸体験)が17名の参加を得て開催されました。コロナ禍で心配でしたが、行動制限が緩和され、基本的な対策を守りながらの研修となりました。

朝、コミュニティセンターに集合し、検温・消毒等を行い、9時に目的地へと向かいました。バスの中は行動制限が緩和され、本来のにぎやかさが戻ってきたような気がしました。



研修は益子の文化『陶芸体験』・『酒作り見学』です。陶芸体験は『長谷川陶苑』。酒作りは『外池酒造』に伺いました。

長谷川陶苑には予定より早く到着し、余裕のある体験でした。体験の時まで、時間があり店内の探索を行いながら陶芸品を買い求めることができました。

体験は講師の方から陶苑・陶芸の説明を受け、体験『てひねり』がスタート。『てひねり』は、手で粘土をこねながら形にしていくもので、何度も作り直さないようにと言われました。作り直すと気泡ができてしまい焼いたときに割れやすく、また、薄く伸ばしすぎると割れやすいようです。出来上がりをイメージしながら30分ほどでやっと形になりました。

皆さんの成果はお皿・花瓶・物入れと様々ですが楽しそうに談笑しながら、てひねりで作品を作成していました。焼きあがるまでに2週間かかる予定ですが、楽しみです。

外池酒造では、新酒を作成中ということで中までは見学できませんでしたが、見学コースで説明員の方から、会社概略・日本酒ができるまでの工程等の説明を受けました。酒のランクは米の種類・水・精米の仕方により差があるとのこと。見学終了後は酒の試飲・買い物をし、その中で酒粕に人気があり、多くの方が買い求めていました。家に帰り甘酒を作るということでした。

今回の研修会は時間的に余裕があり、ゆったりした研修会でした。

「秋の野渡分館祭り開催」野木学区分館(野渡地区)

10月30日に、野渡コミュニティセンターで久しぶりに『野渡分館祭り』が開催されました。

当初の予定は10月初旬でしたが国体・町の催事があり、変更をしました。

当日は晴天で心地よい気候、イベント日和で、来場人数は当初予定より多い約150人でした。

催し物はコロナ対策(マスク等)を行いながら①模擬店:けんちゃん汁・やきそば・ポップコーン・かき氷②ゲーム:スーパーボールすくい・ヨーヨー釣りに今回から新たに輪投げ・じゃんけん大会を追加③防災:小山消防野木分署のご協力による野木消防車展示・水消火器による消火訓練です。



《格好いい消防車!》

役員・ボランティア・消防団・育成会の方々は早朝から会場設営・各コーナー設置・調理の仕込み等慣れた手付きで準備・試作を行っていました。

10時に始まりましたが、来場者は徐々に多くなり、各コーナーは人だかりとなりました。時を見計らってじゃんけん大会です。30名位集まったので顧問との対決です。『最初はグー』で始まり上位3名になるまで繰り返し順位を競いました。じゃんけん大会を2回行い盛り上がりました。

それぞれのコーナーは盛況で、特に暖かいせいか、かき氷が好評で追加発注するほどの売れ行きでした。また、お子様の人気はスーパーボールすくい・ヨーヨー釣りでした。

休憩所では、やきそば・けんちゃん汁を食べながら世間話をする人、外の休憩椅子では仲良くかき氷を食べる女の子5人組等、人それぞれ和やかに楽しんでいる様子でした。

お子様連れのご家族が多く感じた反面、年配の方の来場が思ったより少なかった様に感じられました。

光明寺様の駐車場のご協力・ご近所の方々のご協力等があり、無事に終了することが出来ました。

「富岡製糸場を訪ねて」野木学区分館(野木地区)

初めて訪ねる富岡製糸場への期待で、心躍らせながら迎えた10月5日(水)。野木分館でのバス研修旅行は3年振りの参加となりました。コロナ禍ということで、私達は全員マスクをし、重たい雨雲を横目にしながら、バスは静かに野木の地を離れて行きました。1時間程経つと群馬県の緑色の山々が見えてきました。

始めに見学したのは、高崎にあるラスク工場。想像以上にラスクの種類があり、お土産選びに苦労しました。それからまたバスに乗り、国宝であり世界遺産でもある富岡製糸場へと向かいました。正門まで来ると明治の匂いが漂うレンガ造りの建物が現れました。

富岡製糸場は官営として設置され、多くの伝習工女達の働きにより、生糸の大量生産を可能にしたということでした。とても有意義な研修旅行を計画して下さった役員の皆様には、心より感謝申し上げます。



「シニアスポーツ大会」友沼学区分館

9月11日(日)友沼小学校特設グラウンドにおいて「第16回シニアスポーツ大会」が行われました。グラウンドゴルフ(団体・個人戦)、ペタンク(団体戦)、輪投げ(団体戦)の3種目に、川西福寿会、下中寿会、潤島福寿会の17チームの参加で熱戦が繰り広げられました。当日はマスク着用等の感染症対策を実施し、参加された方々は今大会を通し、交流を深めながら各種目を楽しまれていました。熱戦の結果は次のとおりです。



グラウンドゴルフ・団体戦優勝、潤島福寿会Bチーム。個人戦優勝、男性の部・川西福寿会、女性の部・潤島福寿会の方々となっています。ホールインワン賞として2名、下中寿会、潤島福寿会から出ています。輪投げでは、団体戦優勝、潤島福寿会チーム。最多得点賞、川西福寿会・下中寿会・潤島福寿会の方々です。ペタンクでは団体戦優勝、川西福寿会チーム。個人賞として3名の方がおられました。

天気も良く、真剣ながらも競技を楽しみ、いきいきとした笑顔あふれる大会となりました。

第11回ボウリング大会・健康ウォーキング Part2 友沼学区分館

肌寒さが身にしみる時期になってきました。皆様ワクチンを打つ打たない関係なく健康には気を付けてくださいね。

今回は、第11回ボウリング大会と健康ウォーキング Part2 に同行してきました。令和4年7月10日(日)、小山ゴールドレーンにて開催されました。参加人数は子ども5人を含め33名。優勝～ブービー賞まで15個の賞品が用意されていて、参加賞とお弁当をいただきました。



令和4年9月25日(日)、友沼小学校—星宮神社—セルフ花—林道—龍神社—若の原農村公園—友沼小学校のルートで歩いてきました。のぎスポレクフェスタ2022の参加種目にもなっているようで、友沼学区以外の参加者もいました。約7kmの道のりで歩きやすかったです。星宮神社や龍神社の説明がされているオリジナルパンフレットも配られていたので、「へえー」って感じでそれも楽しかったです。スタート前に飲み物、ゴールしてからお弁当をいただきました。

みなさんも、ぜひ次回は参加してみてください。



今回は、佐川野学区分館と新橋学区分館は行事を行いませんでした。